■目次

レイアウト

p. 1

テキスト設定・変換

- ・「文字を配置」ツール p.2
- ・「文字:矢印と引出線付」ツール p.4

出力

- ・プロッタ:HP Designjet4000ps p.7
- ・プリンタ: DocuPrintC3540 p. 9
- ・PDF 出力 p.10

■レイアウト

- 出力サイズの枠を作成し、その中に作成図面・画像等をレ イアウトする。また印刷する図面の線の色をすべて黒に変 換しておく。
 - *CADの画面上では縮尺 1:1 で作図されるため、出力サイ ズの枠を作成する場合は実際の大きさよりも図面の縮尺分 大きくする必要がある。例えば標準規格のA2サイズは594mm ×420mm だが、縮尺 1:100 で印刷したい場合には 59400mm ×4200mm の枠を作成する。
 - *出力しないオブジェクトは別の画層に移動し、非表示にしておく。もしくは印刷する図面だけを新規ファイルにコピー&ペーストする。



2) 図面・画像を配置する。

「ファイル」から「インポート」を選択する。



3) 配置するデータを選択し、「OK」ボタンを押す。



4) 画像の場合は配置したい場所の対角線上の2点をクリック する。サイズは配置した後でも変更することができる。





■テキスト設定・変換

ここでは「文字を配置」ツールと「文字:矢印と引出線付」 ツールの使い方を簡単に説明する。

□「文字を配置」ツール

コンセプトの説明文やタイトルなど、テキストを打ち込む際 に使用する。

a. 文字を配置する

1)「主要」ツールフレームから「文字を配置」ツールを選択す る。



2)使用する「文字のスタイル」をダブルクリックし、テキス トエディタウィンドウにテキストを打ち込む。(「文字のス タイル」はp.3の**b**を参照。)



*テキストエディタウィンドウでは、文字のスタイルの設定 とは別に、このテキストにのみ有効な設定変更ができる。



3) テキストを打ち終えたら、配置したい場所でクリックする。



- X 学校提示 105***	- 氏名**** 縮尺1_100
-----------------	---------------------

- b. 文字スタイルの設定
 フォント・文字高さ・文字幅などの設定をカスタマイズする。
- a-1と同様にして「主要」ツールフレームから「文字を配置」 ツールを選択し、「文字を配置」ウィンドウの虫めがねボタ ンを押す。





2)「新規作成」ボタンを押す。





新規作成ボタン

4)「文字スタイル」ウィンドウの「タイトルなし-1」を右クリ ックし、名前を変更する。

*例えば「MS 明朝_100mm」のように設定内容を把握しやす い名前にすると便利である。ここでは説明のため名前を 変更せず「タイトルなし-1」のまま進める。



6) 設定した文字スタイル名を右クリックして保存し、「文字の 配置」ツールをいったんすべて閉じる。すべて閉じること で新規作成した文字スタイルが文字の設定として保存され る。



- 7) テキストを配置した後で設定を変更する場合は、設定を変 更するテキストをダブルクリックする。「テキストエディタ -ワードプロセッサ」ウィンドウ と「文字を編集」ウィン ドウが表示されるので、そのどちらかで設定を変更する。
- 5) 文字スタイル名を選択し、詳細を設定する。

😪 文字スタイル - MS8月朝_10m	のプライプトSTANDARD)
スタイル(S) 表示(V)	
🎚 • 🛅 🖬 📬 💙	(분 광 3 A
文字スタイル	全般 間隔 下線/上線 背景 追加機能
「スタイル (なし) 一九 MS明照 10mm か STANDARD	7421年後 10000000 「全」 「た後) 「10000000 」 「 本 「 た 未 後) 「 (10000000 」 「 本 「 大 未 後)
	新住心: 0000000 「下線()」 「上線()」 配置基準 ワイ新装示(R)
	1行⑤: 左上
	選択する MS明朝_10mm設定する

- *文字の高さは縮尺分、大きい値で設定する。 例えば縮尺1/100の図面で文字の高さを10mmで出力したい □「文字:矢印と引出線付」ツール 場合は、文字の高さを1000mmと設定する。
- *下図は「全般」の文字スタイル設定項目である。より詳細 の設定は「間隔」「下線/上線」「背景」「追加機能」で行う。

全般 間隔 下線/上線 背景 追加機能	
7ォント(E): 「 <u></u> MS 明朝	ê@: ■⊜ ByLevel →
高さ(田): 1000.0000 - 4	□ 太字(<u>B</u>) ■ 斜(木()
斜(申(6)) [1010000]	下線(凹)
83 99 14 MA	■ 上線(Q)
1行(S): 左上 💿	▼ 万奴表示(E) ■ 垂直(E)
複数行(M): 左上 🔽 「	完全配置基準(E)

- c. 引出線を配置する
- 1)「主要」ツールフレームから「文字:矢印と引出線付」ツー ルを選択する。



文字:矢印と引出線付ツール

 使用する「寸法スタイル」をダブルクリックし、テキスト エディタウィンドウにテキストを打ち込む。(「文字のスタ イル」はp.3のbを、「寸法スタイル」はp.5のdを参照。)



*テキストエディタウィンドウでは、文字のスタイルの設定 とは別に、このテキストにのみ有効な設定変更ができる。



d. 寸法スタイルの設定

1) c-1 と同様にして「主要」ツールフレームから「文字:矢印 と引出線付」ツールを選択し、「文字:矢印と引出線付き」 ウィンドウの「寸法スタイル」横の虫めがねボタンを押す。





虫めがねボタン

2)「寸法スタイル」ウィンドウの「新規作成」ボタンを押す。



771ル(E) ➡ STANDARD	💶 🚺 🖬 🖬 🛤 🗙 🖗 💖	
ルスタン大小 丁 法制分 「 法制分 目 出線付き 寸法 補助が 感えた考 注記之常な置 認えた予 法 認えた予 法 認 大 ア よ 記 た ア 法 、 満 い 派 た プ 法 こ 、 ア 方 法 端 株記 子 、 法 こ 之 ア 方 法 二 之 常 し 派 た プ 法 二 こ 之 ア 方 法 二 二 之 で れ 二 二 之 で た 二 二 之 で た 二 二 之 で た 二 二 之 で た 二 二 之 で た 二 二 之 で ん 二 、 た 二 二 こ こ 、 ア 法 二 二 で れ 二 、 一 、 二 し て 、 上 こ こ 、 ア 法 一 二 こ こ 、 ア よ し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		
ォーカスされている事項の説明 名前付き寸法スタイルから現在	月 8 2の設定を選択します	



新規作成ボタン

3)「新規スタイルを作成」ウィンドウに「名前」を記入し、「O 例えば「引出線付き寸法」では下図の設定ができる。 K」ボタンを押す。

*例えば「MS 明朝_100mm」のように設定内容を把握しやす い名前にすると便利である。ここでは説明のため名前を 変更せず「タイトルなし-1」のまま進める。

新規スタイルを作成			
名前心	タイトルなし-1		
注記(0): [
	<u>o</u> k	キャンセル	

4) 設定する項目を選択し、詳細を設定する。

カスタムシンホル 寸法線分 引出線付き寸法

補助線 注記を配置 記入方法 端末記号 端末記号シンボル

文字 許容差 ッール設定値 単位 単位フォーマット

😤 寸法スタイル		
ファイル(<u>F</u>)		
M STANDARD		2
type2005/00 丁注約分 うには約120丁法 補助約22 超入75法 超大75法 超末記名 増末記名 型末記名 「いい後定信 単位 単位1 単位1 単位1 単位1 マット	全計 記号(前)(2) た(1,0) 記号(第)(2) た(1,0) 証信(2) <u>財産(2)</u> 主(2) <u>財産(2)</u> 生(2) <u>財産(2)</u> ・ 本(4) (1,5)(2)	補助(救)(公) 「 香蕉(救)(安)(2) 下寸法(牧)(2) 下寸法(牧)(4)
フォーカスされている事項の説明 名前付き寸法スタイルから現在の設定	また ます ます	設定する
名 寸法スタイ	l III	
771H(<u>F</u>)		
H STANE	ARD	-

☑ 引出線付き寸	法可能(W)	
\$ / 7°(<u>T</u>)።	線分(L)	•
端末記号(E):		•
向き(<u>A</u>):	オート(A)	•
□ 直列引出線0	ÿ	

タイプ(<u>T</u>): <u>線分(L)</u> ▼	なし(<u>N</u>) ▶ 線分(L) 弧(<u>A</u>) B-スプライン(<u>B</u>)
端末記号(E): ┣━━━ ▼	→
	<i>⊁</i> ∳
向き(<u>A</u>): <u>オ−ト(A)</u> ▼	ト/→ た(L) 右(R)

5)「フロッピー」マークのボタンを押して設定を保存する。

😪 寸法スタイル	
7711UE)	
フォーカスされている事項の説明	
引出線付き寸法パラメータを設定します	



フロッピーボタン

選択する項目

■出力

□プロッタ出力(プロッタ名:HP Designjet4000psの場合) 1)「ファイル」メニューから「印刷」を選択する。

2063	0.dgn,	Model	(3)次元 ·	- V8 DG	N) - M	licroStation	V8 2004	Editio	n (7)
7711	ŀ(<u>F</u>)	編集()要素	① 設	定値(S)) ツール(<u>T</u>)	ユーティリテ	γW	作業
l 🗅 🕯	新規(<u>v</u>						Ctrl+N	4
🔁 f	₩(<u>0</u>))						Ctrl+C)
5	閉じる	(<u>C</u>)						Ctrl+V	V
	保存(3	<u>5</u>)						Ctrl+S	6
5	名前を	付けて	保存(<u>A</u>)						
Į.	王縮(<u>M</u>)							►
l	設定値	植を保存	Ś					Ctrl+F	-
÷.	参照7	ァイル(R)	i i						
1	529-3	マネージャ	Ē						
0 1	Eデル(<u>)</u>	D							
1	心ポー	Φŀ							≁
3	に クスホ ^の	`−ŀ(<u>E</u>)							•
E	印刷フ	°VE*a-(V						
a	印刷(2)					N	Ctrl+F)
,	バッチモ	同制(图)					1		
Ē	関連作	t(†(T)							

2)「領域」を「すべてをフィット」に設定する。



「用紙」を用紙サイズに、「使用可能な範囲」を「横」に設定する。「シート全体」のチェックは外す。



- *用紙には「カット紙」と「ロール紙」がある。
- カット紙は「プロッタ用紙」とも言い、A1 サイズ、A2 サイズ、A3 サイズ・・・のようになっている。用紙の大きさは標準 規格サイズ(A1 なら 841mm×594mm、A2 なら 594mm×420mm) である。
- ・ロール紙はロール状になっており、サイズは一本の長さで 36インチ、24インチ・・・となっている。

- *実際には指定した印刷範囲よりも若干狭い範囲しか出力さ れないため、用紙サイズは出力サイズよりも一回り大きい サイズを用いる。設定も一回り大きいサイズを設定する。 例えば出力サイズがA2サイズのときはA1サイズの用紙を 用意し、用紙サイズを「ISO A1」と設定する。
- 4) 「印刷尺度」を図面の縮尺に設定する。



5)「自動センタリング」にチェックを入れる。

印刷位置 X基点(Q): 112.066 mm	Y基点(<u>G</u>): [78.924	mm
、 「自動センタリンケ」(C)	,	

6) プレビュー画面は下図のようになる。



7) 「印刷」 ウィンドウの「ファイル」メニューから「印 10) 「レイアウト」 が手順3で設定したとおり「横」 刷」を選択する。



8)「プリンタの選択」から「HP Design jet 4000ps」 を選択し、「詳細設定」ボタンを押す。

般	
- フリンタの加速状	
Microsoft Office Document Image Write	H.
T	
状態 準備完了 場所: コメント:	□ ファイルへ出力(E) 詳細設定(B) プリンタの検索(D)
ページ範囲 「 すべて()	部数(2): 1 三
 ○ 増払した部分① ○ 現在のペーシ② ○ ページ指定(g): 	─────────────────────────────────────

9) 「用紙/品質」の「用紙サイズ」が手順4で設定し た通りになっているか確認する。また「印刷品質」 を「高品質(最高画質)」に設定する。

	? ×
詳細設定 (用紙/品質) 効果 レイアウト カラー サービス	
プリントタスクのウイク2酸変化 (数定の) (新しいウイタ2数定名を入力してください (数定の) ((x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)(x)	
Reft7/22 150 A2 150 A2 1	
(h)	
OK 🕨	キャンセル

になっているか確認し、「OK」ボタンを押す。

新しいウイック設定名を入力してください	■ 「「「「」」(「」」(「」)
文書がジンシン 1 秋の用版に切削すが一ジ数(P) 「ページク1 秋 ▼ 「ページの用原位(P) ページの用原位(P) 〒、下の用 ▽	90
	印刷の曲号 「 聖心」 「 「 個心」 「 」 50「 間知心」 「 」 左右反和他」
(p)	

11) 「印刷」 ボタンを押す。

全般 プリンタの選択 「HP Designjet 4000ps PS3 - kirin Microsoft Office Document Image Writer	2 S
★ 状態:準備完了 場所: コメント:	
ページ範囲 で すべて(1) で 遠沢した部分(1) で 現在のページ(1) で パージ指定(2)	
	印刷(P) キャンセル 適用(A)

12) 出力室でプロッタのコントロール画面に従って印刷紙をセ ットする。(手順3、10で「印刷の向き」を「横」に設定し たので、プリンタに対して用紙を縦長にセットする。下図 参照)



- 13) 学生証を用いて印刷を開始する。
- 14) 印刷が終了したら、出力サイズの枠(レイアウトの手順1 で作成した枠)に沿って用紙を切って、完成。
- 4) 「印刷尺度」を図面の縮尺に設定する。



5)「自動センタリング」にチェックを入れる。

-印刷位置 - X基点(<u>O</u>): - 10.000 mm	Y基点(<u>G</u>): [0.000 mm	
▼ 自動センタリング(①)		

6) プレビュー画面は下図のようになる。



 7)「印刷」ウィンドウの「ファイル」メニューから「印 刷」を選択する。



□プリンタ出力(プリンタ名:DocuPrintC3540の場合)
 1)「ファイル」メニューから「印刷」を選択する。

1	Depo Jam	Madel /0	<u>لم م</u>	DOM M		100.0004	materia.	. 17
E	0030.agn,	Woder (3)	/X7E - V8	DGN/ - Mi	crostation	V8 2004	Edition	۱V.
	ファイル(圧)	編集(E)	要素①	設定値(S)	ツール(工)	ユーティリラ	γ(<u>U</u>)	作賞
Ī	🗋 新規(<u>N</u>)					Ctrl+N	1
ľ	🚔 開(())					Ctrl+C)
E	閉じる	(<u>C</u>)					Ctrl+V	/
	🔒 保存(<u>s</u>)					Ctrl+S	
I	— 名前を	E付けて保ィ	⊊(<u>A</u>)					
I	圧縮(<u>M</u>)						•
	設定値	植を保存(⊻	2				Ctrl+F	
I	参照7	ァイル(<u>R</u>)						
I	ラスター	マネージャ(エ	>					
I	🗇 モデル(D						
I	 インポー	-ÞØ						≁
I	エクスホ	°-⊦(<u>E</u>)						►
I	ED 刷フ	%t*1−W						
	🞒 印刷(<u>P)</u>					Ctrl+P)
	バッチビ	几刷(<u>B</u>)				1		
	関連的	付田						

2)「領域」を「すべてをフィット」に設定する。



3)「用紙」を用紙サイズに、「使用可能な範囲」を「横」に設定する。「シート全体」のチェックは外す。

- フツンタと用紙サイズ	
Windows 7 りンタ 💌 🔍 🏤	
用紙: [A4	Þ
全範囲: 297 x 210 mm	
横(L) V-卜全体	

8)「プリンタの選択」で「DocuPrintC3540」を選択し、「印刷」 ボタンを押す。

Amyuni PDF Converter ApeosPort2C4300	🖕 Design Jet 4000 🍌 Design Jet 4000 ps	
ApeosPort2C4300_ps	DocuPrintC3540	
	□ ファイルへ出力④	詳細設定(R) ブリンタの検索(D)
ページ範囲 © すべて① ○ 選択した部分(T) ○ 現在のページ(U)	部数(<u>C</u>):	1 ==
C ページ指定(g)	■ 部単位で印.	해@)

8)「プリンタの選択」で「DocuPrintC3540」を選択し、「印刷」 2)「ファイル」から「Bentley ドライバを選択」を選択する。

욷 (pdfj.pl	t)を印刷	
7711(E)	構成心	設定値の
Y≣	錠(山)	
7°VĽ1	-00	
印刷(日	2	
Window	vs フリンタをi	鐾択(₩)
Bentle	y トライバをi	選択(<u>B)</u>
フリン外	うれを編集	€(<u>E</u>)
フリン外	うれを再口	-1×(<u>R</u>)
終了と	Q	

- 9) 学生証を用いて印刷を開始する。
- 印刷が終了したら、出力サイズの枠(レイアウトの手順1 で作成した枠)に沿って用紙を切って、完成。
- 3)ファイル種類「pdfj.plt」を選択し、「OK」ボタンを押す。

)ンタドライバファイルを選択します		
ァイル(E) ディレクトリ(D)		
DrihQ	ディレクトリン	
pdfj.plt	_¥Bentley¥Workspace¥system¥plotdrv¥	
pdfj.plt 🔼	₽ C¥	
png.plt	🗁 Program Files	
printer.plt	Bentley	
Printerj.plt	C Workspace	
ps650c.plt	C system	
psc650c.plt	plotdrv	
pscript.plt	C unsupported	
pscriptc.plt		
ripwin32 gray8.plt		
ripwin32 reb24.plt		
tiff.plt		OK
wmf.plt		4.040
77イルの種類(工):	1517℃	147 644
フリンタト・ライハ・ファイル[*.plt] マ		^ルフ°(<u>H)</u>

□PDF 出力

1)「ファイル」メニューから「印刷」を選択する。

ŧ	3 063	0.dgn,	Model	(3)次元 - V8	DGN) – Mi	croStation	V8 2004	Edition	(7)
	771	I↓(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>) 要素(L)	設定値(S)	ッール(ロ)	ユーティリテ	γ(<u>U</u>) −	作業
h	D I	新規(<u>v</u>					Ctrl+N	
ľ	ا 褑	開(()])					Ctrl+O	
ł		閉じる	(<u>C</u>)					Ctrl+₩	1
I		保存(5)					Ctrl+S	
	:	名前を	付けて信	保存(<u>A</u>)					
		圧縮()	<u>(I)</u>						►
I	1	設定値	極保存	Ŵ				Ctrl+F	
	:	参照7	711(R)						
		ラスター:	7ネージャ	Ð					
	٥	モデル(Ð						
		心ポー	ΦŀΦ						►
	:	エクスホ	-⊦(<u>E</u>)						►
	I	印刷フ	°Vt°⊒−(v)					
	8	印刷(2)				× .	Ctrl+P	
		バッチモ	□刷(<u>B</u>)				T		
		関連に	t(†(T)						

4)「領域」を「すべてをフィット」に設定する。



5)「用紙」を出力サイズに設定する。

「プリンタと用紙サイズ゙・			
Bentley ドライバ	•		
ISO A2			
X: 594.000	mm	Y: 420.000	mm
横(L)	7	回転なし	-

4) 「印刷尺度」を図面の縮尺に設定する。

「印刷尺度およびサイス」―――
500.00 mm (dgn) / 1 mm (用紙)
印刷尺度(S) 3 Q
X⊗: 297.000 YY: 210.000 mm

5)「自動センタリング」にチェックを入れる。



6) プレビュー画面は下図のようになる。



 7)「印刷」ウィンドウの「ファイル」メニューから「印 刷」を選択する。



8)ファイル名と保存場所を設定し、「OK」ボタンを押し、完成。

*ファイル名にスペースを入れないこと。

